

第 18 回 いなべFM番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 平成 29 年 6 月 28 日(水) 19 時 00 分～

2. 開催場所 ザ・グランドティアアラ千寿

3. 出席者 委員総数 6 名 出席委員数 5 名

出席委員

石原正敬委員長 石垣 英一副委員長 日紫喜淳委員
末松則子委員 種村道夫委員

欠席委員

牧野秀紀委員

事務局

会長 弓矢孝己
顧問 川島修
事務局 中林謙太

4. 議題

- 1.報告事項
- 2.審議用サンプル番組について
「いなべのちょっと本気やでえ」
- 3.各番組メール集計について
- 4.その他

5. 議事の経過の概要及び結果

- 1.報告事項

<事務局より>

7 月からの番組について、

4.5.6 月クールからの変更点は、土曜日 25 時からの番組変更と日曜日 6 時からの番組担当者変更(ともにミュージックバード制作)その他番組はそのまま継続。

6. 審議内容

2. 審議用サンプル番組について

「いなべのちょっと本気やでえ」

委員

掛け合い漫才のようで面白い。うまくかみあっている。

話題が豊富かと思うが、テーマなど、どのように制作しているのか。

事務局

毎月 1 回1ヶ月分収録している。収録前に各日に何の話を中心に話をするかを決め(完全には決めていないが)収録している。あとは話の展開によります。

委員

同じ内容の話で、話が長くなると、「〇〇さー」等の口癖が気になる。テンポよく話題を切り替えていくといいと思う。これがあっても、掛け合い漫才のようでなかなかいいと思う。

委員

3人が軽妙なやり取りで、男性 2 人も素人とは思えないテンポで非常によかったと思う。

特に気になったところはないが、今後もっと良い番組になるようしていただきたい。

委員

思っていた以上に引き出しが多くいろいろな話題が飛び交い楽しい番組になっているのではないと思う。将来的にはゲストを呼んでやっていきたい思いがあるようですので、時間も 15 分ではあつという間に終わってしまいますので、時間を長くしてほしい思いはある。

事務局

ゲストに関しては日ごろからお話はさせていただいています。

いなべにかかわる方をゲストにきていただき、いろいろな情報を発信できたらと思っています。また、いろいろな方に出演していただくことにより、いなべエフエムを知って広げていただけたと思う。ただ、4月から番組を始め、3ヶ月しか経っておりません。番組としては上手に進めていただけていますが、あと1クールは基礎固めをしていきたいと考えています。

委員

女性パーソナリティの方が上手に引っ張っていただけていると思う。

話がずれていってもちゃんと元に戻してくれている。アシスタントの女性がしっかりしているので男性 2 人がいろいろなことを話していてもしっかりまとめてくれている。15 分であれば聴いていても大丈夫だが、これを 30 分にしようとするとうまく、構成を再考しなければならないと思う。明るくテンポのいい番組だが、これを1週間楽しみに待っていようと思えるような番組にしていきたい。そこにいくまでにはもう少し頑張ってもらいたい。

リスナーに対しての呼びかけももう少しできるといい番組になると思う。

事務局

次回を楽しみにしていただけるような番組にしていきます。

3.各番組メール集計について

事務局

全体的な変化はないが、「ラジオの時間やに」の出演者1名がグループを卒業したことにより、番組も卒業しました。そのことが原因かわからないが、メール数が減っています。今後は、ファンだけでなく更にいなべ市民の皆さんに聴いていただけるよう番組作りを始められています。

委員

メールはどのような内容なのか。

事務局

生放送については、各番組テーマを決めて放送しているので、テーマに沿った内容がほとんどです。

7.審議事項に対してとった措置

次の番組制作会議にて検討予定。

8.公表の方法

自社ホームページ

9.その他

委員

3年目に入るが、何か考えはあるのか。

事務局

イベント的なことは考えていないが、放送の中で考えています。

委員

経費をかける必要はないと思うが、市民の皆さんに知ってもらうのに3周年というのは発信していった方がいいと思う。

事務局

さっそく考えていきます。

委員

高校野球の取材はいかないのか。

事務局

事前にはしませんが、いなべ総合学園の放送内で取り上げていただいています。また、試合予定、試合経過や結果は生放送内で毎年取り上げています。

以上